

私学ぐんま

15号
2014



「海外研修視察校」

目次

| | | | |
|-------------------|-----|-----------------------|---|
| ● 理事長ご挨拶…………… | 2 | ● で一た いま…………… | 6 |
| 群馬県私学振興会理事長 森本 純生 | | ● 群馬県私学振興会 会員校(園)名 …… | 7 |
| ● 平成26年度海外研修報告 …… | 2 | ● 表彰受賞者…………… | 8 |
| ● 特色ある私学教育…………… | 3 | ● 表紙について…………… | 8 |
| ● 退職してその後…………… | 4・5 | ● 編集後記…………… | 8 |



理事長ご挨拶

理事長 森本純生

群馬県私学振興会では、本年度も、各会員の皆様のご理解とご協力により、退職手当資金の給付事業をはじめ、融資あっせん事業、経営資金貸付事業など、私学振興を目的とした事業が順調に推移しております。心から感謝を申し上げます。

また、昨年度、各学種のご協力により11年振りに再開しました海外研修事業ですが、今年度は、10月12日から17日までの6日間、清水洋中央高等専修学校長を団長とした15名の参加により、マレーシア、シンガポールの2ヶ国の学校視察等が行われました。お陰様で、参加をした教職員の皆さんからも好評で、この研修の成果は、今後、学校運営や教育現場に活かしていただけるものと考えております。

私立学校は、それぞれの建学の精神に基づき、時代の要請に応え、社会のあらゆる分野で活躍できる人材の育成に取り組み、地域社会に大きく貢献しております。

私立学校を取り巻く環境は今後も変化していくことが予想されますが、役職員一同一致協力して私学振興会の運営に当たってまいりますので、引き続き会員皆様のご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

平成26年度海外研修報告

団長 中央高等専修学校 校長 清水 洋

10月12日から17日までの6日間、マレーシアならびにシンガポールの教育・文化・社会の現状を視察してまいりました。

マレーシアは、日本と異なり、義務教育に関する法令上の規程がありません。公立学校に通う場合、中等教育まで無償です。就学率は高く、初等教育ではほぼ100%になっています。多民族国家であり、小学校段階では、マレー語以外に中国語・タミル語を中心に教育する学校があります。小学校、前期中等教育、後期中等教育の各終了時点、さらに大学予備教育終了時点で国家統一試験が実施され、この成績に応じて進学先が決まります。

シンガポールは2003年より義務教育制度が導入されました。実際には義務教育制度が導入される以前から初等学校における授業料は無償であり、誰もが教育を受ける環境が整備されていました。資源を持たないシンガポールは、世界の市場競争に生きるため「人的資源」を重要視しています。40年以上も前から人材開発を国家の重要戦略として位置づけて学校教育や職業訓練を通して基礎学力や職業能力の向上に取り組んできました。また1966年に2言語教育政策を導入し、英語に加え、中国語、マレー語、タミル語を学ぶ機会が与えられ、ほとんどの児童生徒は2か国語以上を話せる教育を受けています。

この研修を活かし群馬のより良い私学教育に貢献したいと思っております。



特色ある私学教育

地域の基幹大学として

高崎健康福祉大学 学長 須藤 賢一



本学は、2001年に人間尊重、人間理解を基調として「人類の健康と福祉に貢献する」を建学の理念として開学しました。開学当初は、健康福祉学部医療情報学科、社会福祉学科、健康栄養学科の1学部3学科でしたが、現在はそれに加えて保健医療学部看護学科、理学療法学科、薬学部薬学科、人間発達学部子ども教育学科の4学部7学科体制になっております。また、大学院につきましては健康福祉学研究科に博士前・後期課程、薬学研究科博士課程、保健医療学研究科看護学専攻修士課程を設置しております。本学の前身は学園創立者須藤いま子先生が1966年に設置した群馬女子短期大学を母体にしておりますが、大学設置以来の改革で短期大学は2012年に閉校しました。

本学は、2014年5月段階での大学の学生数は大学院生と併せて2400名程、専任教員数は180名を数えます。大学設置基準上の教員数は122名ですので学生数に比して多くの教員が教育研究に当たっていることになり、本学の特色の一つでもあります。

21世紀の我が国社会は、超高齢化、人口減少、そして地方の衰退、格差の拡大等多くの深刻な問題を抱えております。このような我が国社会にあって人々が求めるのは高齢者にとっては自身の健康であり、医療・社会保障の充実でありましょう。また、子育て世代にとっては安全・安心な子育て環境の整備であり、子どもの教育という問題に収斂されます。我が国社会の最大の問題は、各種調査に示されるように、将来に希望の持てないと回答する若者が諸外国と比較してかなりの割合に達している、ということだと思います。この現象は1990年代初期のバブルの崩壊以降我が国の経済状況が20年以上に渡って停滞してきたことの後遺症といえます。また、これは人々の価値観の変遷と決して無縁ではありません。一方で、3.11の東日本大震災を契機として聖徳太子の憲法17条に「和を以て尊しとなす」とあるように我が国社会の本来の特質である人と人との“絆”というお互い助け合う精神が復活してきました。それ以降、日本列島で起こる深刻な災害に多くの若者が集まり、汗を流している姿が見られるようになりました。

大学は、若者の未来に責任があります。本学は、健康、医療、福祉、保育、教育という人々の関心が最も高く、また、今世紀の少子高齢社会に必須の人材の養成に努めております。本学は、教育理念として比叡山延暦寺の開祖といわれる最澄道元大師のことば「利他は自利なり」を掲げております。学生たちが本学で培った専門的知識と技能を人々との関わりの中で生きがいを持って社会に貢献してほしい、ということをお願いしているからに他なりません。

本学は、その教育研究の特質を活かして「健大附属クリニック」を10月20日に開院しました。また、来年3月には訪問看護ステーション、女性・妊産婦ケアセンターの開設を予定しております。教育研究機関が開設する医療施設として地域での指導的役割が期待されており、責任の重大性を感じております。

本学は、2001年の開学以来、大学の進化を目指して様々な改革を実施して参りました。これが本学の最大の特徴ともいえ、今後とも地域の皆さまに信頼され、期待される大学として一層の教育研究環境の整備と改革に努めてまいりたいと考えております。



開院した健大附属クリニック

戸田 貞子さん

元 高崎健康福祉大学 教授



平成26年3月をもって高崎健康福祉大学を定年退職しました。短期大学を含めて13年間お世話になりました。私が住んでいる新潟県南魚沼市は、1月から2月にかけて積雪量が2m以上になる豪雪地帯です。冬の通勤はしんと雪の降る中で家を出て、いくつもの長いトンネルを抜けて高崎駅新幹線ホームに到着、抜けるような青空を見上げたものです。雪のない高崎市は本当にいいな—と思いました。また、平成16年（2004年）新潟県中越地震で新幹線（湯沢—浦佐間）が不通

になったときは、健大ハウス（大学の職員寮）から通勤したことも懐かしい思い出となりました。

在職中は、学生たちを管理栄養士として社会に送り出すための栄養士養成の教育と「高齢者の食事と健康」などを主なテーマに研究室所属のゼミ生の卒業論文を指導してきました。また、5月の管理栄養士国家試験合格率の発表に一喜一憂しました。

退職後は、水泳教室に通っています。教室ではクロール、背泳ぎ、平泳ぎとバタフライなど一通り練習します。同年代の女性達とお昼前の1時間、ゆったりのおんびりたっぷりと泳いでいます。今は、ターンの特訓中です。ターンの練習をするたびに、たくさんの水を飲み咳き込みます。コーチから「きついでがんばってね」の励ましの言葉に元気づけられて、仲間となぐさめ合いながら泳いでいます。目標はターンが上手くなってクロールで1km泳げるようになることです。若い人たちに混じって白髪交じりのおばさんがゆったり泳いでいるシーンを夢んでいます。

最後に、皆様のご健勝と本県私学の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

松本兼太郎さん

前 東京農業大学第二高等学校長

昨年春、8年間お世話になった東京農業大学第二高等学校を退職致しました。この間、教育環境整備事業での校舎、ホール建設と校舎内外の教育環境の整備や、創立50周年記念式、硬式野球場新設等々、大きな事業や行事を体験させていただきました。これらを無事乗り越えられましたのも、法人をはじめ、保護会、同窓会、教職員の皆様のご支援とご協力の賜とありがたく思っているこの頃です。

また、群馬県私学振興会、校長会の先生方にも大変お世話になりました。公立高校を退職し、縁あって私学教育に携わりましたが、各校、特色ある教育目標に向けて努力されている姿に触れ感銘を受けました。これからの少子化に向けて、それぞれ熱心な取り組みも学ばせていただき大変参考となり感謝しております。

さて、46年間の勤めを終えて一年半、朝、自動車に乗らないことと、毎日の朝ドラを見るのがようやく普通の日課となりました。現在では、新規就農者を自認して、「ひとめぼれ」の稲作や、季節の野菜を栽培して少しでも自給自足に近づけようと努力しています。

また、退職高校長会の同好会「山と花を楽しむ会」の皆さんと、県内外の山に季節折々の花を訪ねて登っています。この夏は、那須岳・茶臼岳から三斗小屋温泉を巡り、花と温泉を満喫する山行となりました。

おわりに、県私学振興会の益々のご発展と皆様のご活躍をご祈念申し上げます。



茶臼岳にて（一番右が筆者）

女屋富久江さん

元 桐生大学附属幼稚園 教諭



私は、平成26年3月をもって、20年勤めた幼稚園を退職いたしました。20年という月日の間、幼稚園も園名変更や移転と様々な事がありました。私も主任になり苦勞も有りましたが、やり甲斐のある仕事でした。この間、多くの卒園生や保護者と出会い、一人ひとりの思いが次々と浮かんでいきます。

私が20年も勤めてこられたのも園長先生はじめ、良い同僚の先生方がいたからです。本当にありがとうございました。そして、何より感謝したいのは家族です。私が勤め始めた頃、長男は高校1年、長女は小学6年でした。私が仕事優先で二人には寂しい思いや、辛い思いをさせてしまいました。でも、二人とも立派に成長してくれました。そして一番は家庭の事や仕事の事まで協力をしてくれた主人です。主人の支えがなければ仕事を続ける事は出来なかったと思います。本当に感謝しています。

今年4月から再雇用で幼稚園に勤務する事になりました。主任という立場を離れ、フリーという立場で気持ちも新たに勤め始めました。始め2才児の補助として子供の成長を楽しく見てきました。6月から4才児の補助に移りましたが、この頃からやや体調を崩し、一時は本気で園を辞めた方がよいのではと思ったほどです。しかし今まで支えてくれた先生方に迷惑を懸けられないと必死で頑張り、夏休みの終わりには回復し、今では4才児の補助と特別な支援が必要である男の子を担当しています。彼は自分の好きな事をしている時はとっても幸せそうです。そんな顔を見ているとゆっくり焦らず一步一步進んでいけばいいのかなと思っています。



鈴木 定光さん

元 東日本製菓技術専門学校 実習助手



自分は平成22年3月に学校法人山崎学園・東日本製菓技術専門学校を卒業し、洋菓子のカレームというお店に就職しました。

自分の父親はオートレースの選手でした。父親の姿を見て育った自分には、菓子職人としての道とオートレースの道がいつも頭の中にもありました。

カレームで働いて3年経った頃、オートレースの選手になりたいという気持ちを抑えることが出来ず、カレームを辞めることにしました。ちょうどそのとき、母校・東日本製菓技術専門学校の佐保俊彦校長から、教員にならないか、という話を頂きました。大変、ありがたい話でしたが、オートレースの道で生きる決意をしたばかりでしたので、1年間だけやらせてもらいます、という約束で、平成25年の4月から母校の教員となりました。

母校ではパン実習の助手を担当しました。学生の頃に教えられたことにカレームでの経験を加えて教えていました。学生がよく納得してくれた様子を見て、とても満足できました。教員としての生活は楽しいものでした。

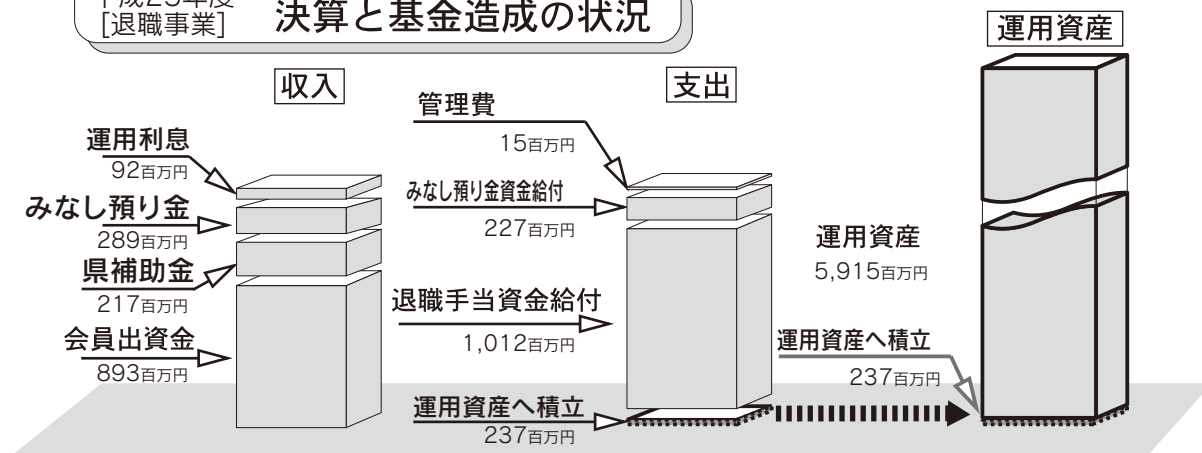
約束の1年間が段々、残り少なくなってきました。そして、3月になって、とうとう退職することとなりました。

教員を辞めてからの最初の訓練生採用試験は今年の4月にある予定でしたが、それが延期になりました。さらに最近になって、船橋にあるオートレース場が閉鎖されました。そしてさらに、今後も採用試験がありそうにない、という事態となりました。

現在は、軽井沢の料理店でパティシエとして働き、自分でトレーニングをしながら受験に備えていますが、上記の事情から、もう1度、パティシエとして生きていこうかとも考えています。

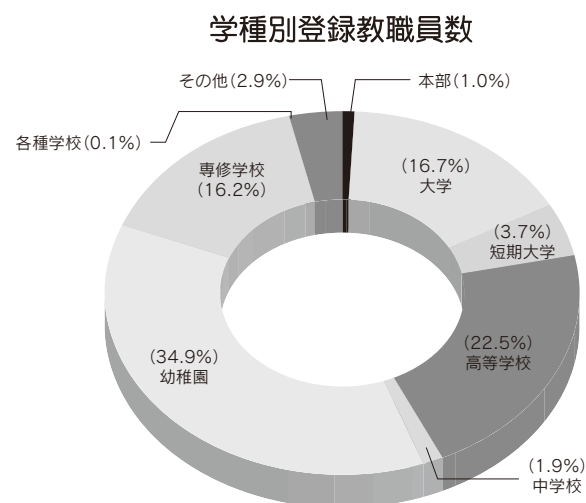
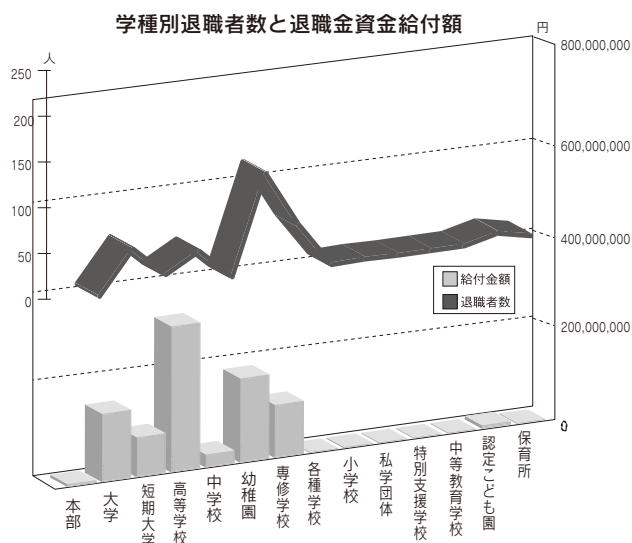
で~たいま

平成25年度 [退職事業] 決算と基金造成の状況



収入 1,491百万円 - 支出 1,254百万円 = 運用資産へ積立 237百万円
 出資金・補助金・利息等 退職手当・管理費等 将来の給付に備え基金造成
 年度末運用資産額 6,152百万円

退職手当資金給付制度は、毎月の会員（学校）から納入された出資金と毎年交付される県の補助金を原資に、教職員が退職したときに支給される退職手当の資金を、会員（学校）に給付する制度です。



平成25年度 学種別会員学校教職員数・退職手当資金給付状況

| 学種 | 学校数(本部除人) | 教職員数 | 退職者 | 給付金額 | 退職者一人当り金額 |
|--------|-----------|-------|-----|---------------|------------|
| 本部 | (11) | 32 | 4 | 38,016,498 | 9,504,125 |
| 大学 | 7 | 498 | 53 | 148,954,449 | 2,810,461 |
| 短期大学 | 8 | 110 | 8 | 99,529,000 | 12,441,125 |
| 高等学校 | 14 | 670 | 33 | 394,587,775 | 11,957,205 |
| 中学校 | 5 | 57 | 4 | 12,169,500 | 3,042,375 |
| 幼稚園 | 121 | 1,041 | 167 | 247,825,924 | 1,483,988 |
| 専修学校 | 47 | 483 | 54 | 74,062,034 | 1,371,519 |
| 各種学校 | 5 | 2 | 2 | 1,794,996 | 897,498 |
| 小学校 | 2 | 31 | 6 | 5,268,000 | 878,000 |
| 私学団体 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 特別支援学校 | 1 | 8 | 3 | 2,580,000 | 860,000 |
| 中等教育学校 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 認定こども園 | 7 | 36 | 9 | 11,903,100 | 1,322,567 |
| 保育所 | 2 | 6 | 0 | 0 | 0 |
| 総計 | 224 | 2,977 | 343 | 1,036,691,276 | 3,022,424 |

群馬県私学振興会 第1号会員及び第2号会員校(園)名

[平成26年10月現在]

*五十音順

《学校法人本部》

小倉学園本部
共愛学園本部
桐丘学園本部
群馬英数学館本部
群馬育英学園本部
群馬県美容学園本部
高崎商科大学法人本部
奈良原学園本部
新島学園本部
平方学園本部
未来学園本部

《大学・短期大学》

共愛学園前橋国際大学
桐生大学
上武大学
高崎健康福祉大学
高崎商科大学
育英短期大学
桐生大学短期大学部
群馬医療福祉大学
高崎商科大学短期大学部
新島学園短期大学
明和学園短期大学

《高校・中学》

関東学園大学附属高等学校
共愛学園高等学校
桐生第一高等学校
樹徳高等学校
白根開善学校高等部
高崎健康福祉大学高崎高校
高崎商科大学附属高等学校
東京農業大学第二高等学校
常磐高等学校
新島学園高等学校
前橋育英高等学校
明和県央高等学校
学芸館高等学校
共愛学園中学校
桐生大学附属中学校
ぐんま国際アカデミー高等部
ぐんま国際アカデミー中等部
樹徳中学校
白根開善学校中等部
新島学園中学校

《小学校》

ぐんま国際アカデミー初等部

《特別支援学校》

若葉高等学園

《幼稚園》

愛の光幼稚園
朝日が丘幼稚園
あさひ幼稚園
阿左美幼稚園
安中二葉幼稚園
石井幼稚園
いずみ幼稚園
磯部幼稚園
いちごばた幼稚園
いなり幼稚園

えのき幼稚園
太田いずみ幼稚園
太田仁愛幼稚園
太田幼稚園
大利根南幼稚園
大利根幼稚園
大間々南幼稚園
鬼石幼稚園
粕川幼稚園
甘楽幼稚園
木崎町幼稚園
共愛学園幼稚園
桐生大学附属幼稚園
金山幼稚園
くまの幼稚園
群馬医療福祉大学附属鈴蘭幼稚園
ぐんま幼稚園
恵泉幼稚園
元景幼稚園
光泉幼稚園
こだま幼稚園
木の実幼稚園
こひつじ幼稚園
駒形幼稚園
駒寄幼稚園
高南幼稚園
国分寺幼稚園
櫻丘幼稚園
さくら幼稚園
サムエル幼稚園
さわらび幼稚園
山王幼稚園
三宝幼稚園
敷島幼稚園
慈教幼稚園
慈照幼稚園
渋川大島幼稚園
城南幼稚園
樹徳幼稚園
しょうび第一幼稚園
しょうび第二幼稚園
上武大学附属幼稚園
常楽幼稚園
白ばら幼稚園
城山幼稚園
白ゆり幼稚園
新明幼稚園
すぎの子幼稚園
すみよし幼稚園
すみれ幼稚園
清華幼稚園
聖クララ幼稚園
清心幼稚園
清風幼稚園
静和第二幼稚園
静和第三幼稚園
赤心幼稚園
第二あさひ幼稚園
第二ひかり幼稚園
台之郷幼稚園

高崎健康福祉大学附属幼稚園
高崎商科大学佐藤幼稚園
高崎天使幼稚園
たから幼稚園
田部井幼稚園
ちぐさ幼稚園
堤ヶ岡幼稚園
東部文化幼稚園
富岡幼稚園
中居幼稚園
中川幼稚園
長野幼稚園
なかよし幼稚園
七日市幼稚園
沼田幼稚園
のぞみ幼稚園
のびのび幼稚園
榛名愛育幼稚園
東別所幼稚園
東横野幼稚園
ひかり幼稚園
ひばり幼稚園
ひまわり幼稚園
ひろせ幼稚園
藤岡幼稚園
藤岡開成幼稚園
富士幼稚園
富士見幼稚園
三上山幼稚園
宝泉北幼稚園
ポケット幼稚園
マーガレット幼稚園
まきば幼稚園
松原幼稚園
みどり幼稚園
南幼稚園
三山幼稚園
明星幼稚園
みよし幼稚園
みよし第二幼稚園
むつぎ幼稚園
むつみ幼稚園
明徳幼稚園
明和幼稚園
元総社幼稚園
桃瀬幼稚園
八幡幼稚園
隆興寺幼稚園
わかくさ幼稚園
若栗幼稚園
若葉幼稚園
《学校法人立保育所等》
太田いずみ
共愛学園木瀬保育園
たかみ保育園
中居プレキンダー
沼田保育舎
みどりナーサリースクール
水上保育園
若葉キッズ園

《専修・各種学校》

育英メデイカル専門学校
伊勢崎美容専門学校
大泉文化服装専門学校
太田医療技術専門学校
専門学校太田自動車大学校
太田情報商科専門学校
太田動物専門学校
大原スポーツ公務員専門学校高崎校
大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
緒形裁縫学院
小野池学院
群馬法科ビジネス専門学校桐生校
群馬県美容専門学校
群馬県理容専門学校
群馬社会福祉専門学校
群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校
群馬朝鮮初中級学校
群馬調理師専門学校
群馬日建工科専門学校
群馬パース福祉専門学校
群馬プライダルビジネス専門学校
群馬法科ビジネス専門学校
小百合料理学園
さわらび服装専門学校
白ゆりファッション専門学校
シルバー高等編物学院
専修学校群馬芸術学園
専門学校群馬自動車大学校
高崎歯科衛生専門学校
高崎動物専門学校
高崎ペットワールド専門学校
高崎ビューティモード専門学校
高崎和服専門学校
柘植経理学校
柘植珠算学校
中央医療歯科専門学校
中央工科デザイン専門学校
中央高等専修学校前橋校
中央高等専修学校桐生校
中央情報経理専門学校
中央情報経理専門学校高崎校
中央農業グリーン専門学校
中島和洋裁縫学院
NIPPONおもてなし専門学校
ニュースタイル学院
東群馬看護専門学校
東日本製菓技術専門学校
東日本調理師専門学校
東日本デザイン&コンピュータ専門学校
東日本栄養医療専門学校
東日本ホテルトラベル専門学校
フェリカ建築&デザイン専門学校
前橋医療福祉専門学校
前橋東洋医学専門学校
前橋文化服装専門学校

表彰受賞者

受賞おめでとうございます。

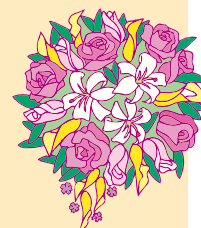
県功労者表彰

小倉 基義（学校法人小倉学園）理事長

永年勤続者顕彰

亀山 孝（共愛学園高等学校 教諭）
松野 洋子（前橋育英高等学校 教諭）
茂木 寛康（前橋育英高等学校 教諭）
戸塚 浩美（前橋育英高等学校 教諭）
湯本 俊明（前橋育英高等学校 教諭）
深澤 功（高崎商科大学附属高等学校 教諭）
須藤 陽子（高崎商科大学附属高等学校 教諭）
金澤 秀二（高崎健康福祉大学高崎高等学校 教諭）

波多野宏美（桐生第一高等学校 教諭）
柳 雄司（桐生第一高等学校 教諭）
鳥井 仁嗣（桐生第一高等学校 教諭）
三上 哲（桐生第一高等学校 教諭）
横倉 正巳（樹徳中学校 教諭）
武藤 正（常磐高等学校 教諭）
高木 雅一（常磐高等学校 教諭）
酒寄 良行（常磐高等学校 教諭）
小林 弘典（常磐高等学校 教諭）
遠藤 恭子（常磐高等学校 教諭）
天笠 恵子（常磐高等学校 教諭）
阿久澤 勉（明和県央高等学校 教頭）
中村 健彦（明和県央高等学校 教諭）
若尾 秀次（明和県央高等学校 教諭）
本田 正之（明和県央高等学校 教諭）



表紙について

「平成26年度海外研修」が10月12日（日）から10月17日（金）まで6日間の日程で実施されました。訪問国は、マレーシア・シンガポールです。団員は、群馬県私立中学高等学校協会から8名、群馬県私立幼稚園協会から3名、群馬県専修学校各種学校連合会から3名と事務局1名で構成されました。

マレーシアでは、現地の中高等教育学校である「プトラジャヤ第一中等学校」とバカロレア採用校である「ネクサス インターナショナルスクール」を視察しました。シンガポールでは、幼稚園「リトルスクール」と日本では高等専門学校や短期大学に相当する専門教育機関「テマセポリテック」を訪問しました。両国の教育への期待や子供達の学習意欲に接し改めて日本の教育を考えました。団員一同、研修の機会を与えていただいたことに感謝し、この貴重な経験を自校の教育の充実に活かす決意です。

（副団長 小和瀬 たかみ/記）

編集 後記

だんだんに秋も深まり、校庭の木々がきれいな色に染まりつつあります。そして、この木の葉が完全に色づき、ひらひらと日光を反射しながら落ちる様を見るのももうすぐです。その季節が終わると、各学校、園、それぞれに次年度の計画、また募集等で慌ただしくなっています。先日は、海外研修にも県内の各校種の先生方が一つとなって研修に行かれました。校種を問わず、群馬の私学は一つとなって県内のこども達の教育に当たりたいと思います。

（委員 大川 義）

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 森本純生

広報委員会

鈴木利定・遠山 巍・大川 義・柳 晋

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851（振興会）

027(280)6207（退職資金事業）

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



平成26年12月発行